

令和7年度第1回筑紫野市立図書館協議会議事録（要点筆記）

開催日 令和7年7月4日（金）14：00～16：30
開催場所 図書館集会室
参加者 河井会長、八尋副会長、大谷委員、石橋委員、野口委員、黒葛原委員
教育長
事務局（安楽文化・スポーツ振興課長、前田係長、中村、石丸、橋本
マネージャー（株筑紫ビル管理））

開会

委嘱書交付

教育長挨拶

（公務のため挨拶後降壇）

職員自己紹介（事務局）

委員自己紹介

事務局 当会の委員総数は7名、うち本日の出席委員7名で、過半数以上の出席のため筑紫野市立図書館設置条例第14条第2項の規定により、協議会の成立を報告する。なお、議事録作成の為、録音し、会議規約に基づき要点筆記の議事録を図書館ホームページで公表する。傍聴者はなし。これより、会議の進行を会長にお願いする。

会長 多摩市立図書館と調布市立図書館を訪問したが、多摩市立は自由で新しい雰囲気、調布市立図書館が歴史の積み重ねがある図書館であった。筑紫野市民図書館も、筑紫野市民の根っこにある図書館になればいいと思う。議事の進行に移る。では、「議案第1号 令和6年度運営報告について」事務局に説明を求める。

事務局 議案第1号 令和5年度運営報告について（説明）

会長 雑誌の廃刊が多いため、同じような情報源の代替案を検討してみてもどうか。スマホアプリなど。

事務局 アプリの検討はしていないが、今後の課題として考えておく。

会長 今後の傾向として、電子版のみ出版ということもあり得るため、考えていいのでは。

事務局 必要なものは揃えていきたい。

委員 クイックレファレンスとはどのようなものか。

事務局 司書が配架中に資料の場所を聞かれたことなどが含まれる。

事務局 議案第2号 令和5年度図書館事業報告について（説明）

委員 感想だが、子どもたちが図書館員を体験することが、図書館に親しみを持ってもらう機会になっていいと考える。図書館見学に関しても、学校行事として来館することで、子どもの世界が広がる。いい事業だと思う。

会長 「大人の社会科見学」は、どういった人たちの参加があったか。

事務局 母親世代が多い。

会長 裾野を広げて行って、いろんな方が参加できるようにしてほしい。

委員 広報は何をしているか。

事務局 ちくしの広報、チラシ、ポスター、SNSにて行っている。

委員 中学生に向けた講座もあるといい。

事務局 次の議案でお話しする。

事務局 議題第3号 令和6年度筑紫野市子どもの読書活動推進事業について
(説明)

会長 熱心に取り組んでいただいております。

事務局 議案第4号 令和6年度電子図書館運営報告について (説明)

委員 総記とはなにか。

事務局 技術書や問題集など。

会長 補足をすると、図書館10進法の中に含まれていないものである。

委員 表の間違いが見受けられる。

事務局 修正する。

事務局 議題第5号 令和7年度図書館事業計画について (説明)

質問疑問点なし。

事務局 議題第6号 令和7年度筑紫野市子どもの読書活動推進事業について
(説明)

委員 「出張ブックスタート」は、公民館でも行えないか。

事務局 基本的にはコミュニティセンターで行っている。広さと人的リソースの都合があるため。

会長 図書館で行っているものを減らして、コミュニティセンターでの開催を増やせば、地域に入れていいのでは。

事務局 今後の検討とする。

委員 「セカンドブック」だが、ブックスタートとは違う絵本があって良い。

事務局 議題第7号 令和7年度電子図書館事業計画について（説明）

会長 行政資料のデータ化だが、データの保存方法がどうなっているかで変わってくる。データ URL のリンクを貼ることにしてもいいのでは。データ保存は市で行い、その活用を図書館で行うという取り組みをするべきと考える。また、学校での利活用はどうなっているか。

委員 中学校では以前朝読書の時間を設けていたが、現在は課題の時間になっている。一時期読書週間もあるが、その時は紙の本を読んでいる。中学生には結構な割合でスマートフォンが浸透しているため、タブレットを使用して電子図書館を使用するのもいいと考える。学校教育課と連携していきたい。団体IDは申請してもらうものなのか。

事務局 こちらから配布を行う。

会長 今も動いているのか。

事務局 今後予定しているが、電子図書館の児童書が児童の数より少なくなり、本の取り合いにならないかを危惧している。電子図書館はフリーアクセスではなく、誰かが借りていると他の人は読めなくなるため。フリーアクセスは予算の都合などもあり厳しいが、学校には一人一つのタブレットがあるため、それを活用しない手はないと考える。決まり次第校長会で発表する。

会長 ぜひお願いしたい。

委員 小学校もぜひ使用したい。喜ばれると思う。

会長 本と出あえる機会があるのが大事。ぜひ進めていってもらいたい。

報告第1号 筑紫野市民図書館カスタマーハラスメント対策について（説明）

会長 利用者のプライバシーを守りつつ、対策を行ってほしい。

事務局 承知した。

報告第2号 筑紫野市民図書館児童室のレイアウト変更について（説明）

報告後、「りんごのたな」の説明を事務局より行った。

会長 その他、事務局から何かあるか。

事務局 なし。

会長 では、これで進行を事務局にお返しする。

事務局 ありがとうございました。では最後に安楽文化・スポーツ振興課長兼図書館長に挨拶をお願いする。

館長挨拶

連絡事項、閉会